

＊ 地域歯科保健研修会 ＊

内容

【昭和の常識をアップデート】

令和の新常識・なぜう蝕と歯周病は起こるのか

日時

令和5年 11月 26日 (日)  
13:30~15:45(受付13:00~)

会場

豊科ふれあいホール(安曇野市)

講師

大阪大学歯学研究科予防歯科学講座

天野 敦雄先生

\* 講師紹介は裏面をご覧ください



単位

A-a歯周治療の基本技術 I - A 2単位

受講料

長野県歯科衛生会 会員 無料  
県外 会員 1,000円  
会員外 3,000円

申し込み締切

11月5日 (日)

※定員に達した時点で切とさせていただきます

申し込み方法

①右のフォームから→

②下の必要事項に記入してFAX送信↓

(026-273-6366)



会員番号

お名前

所属支部

緊急連絡先 (携帯電話)

会員以外の方 ○またはご記入をお願いします。

職種：歯科医師 歯科衛生士

その他 ( )

天野先生への質問

# 講師紹介

## 大阪大学歯学研究科予防歯科学講座

### 教授 天野敦雄先生

削って詰めたからう蝕は治った。歯周ポケットが3ミリになったから歯周病は治った。そうでしょうか。むし歯菌も歯周病菌も口腔常在菌です。常在菌を追い出すことはできません。だからう蝕と歯周病に完治は無いのです。ではどうしたらいいのでしょうか？病気の予防と治療の目的は病因の除去です。令和の最新病因論が明日からの診療に役立ちます。

#### 【講演内容】

#### 1. う蝕と歯周病の最新病因論

- う蝕の原因はミュータンス連鎖球菌というのは昭和の常識。最新のう蝕病因論は生態学的プラーク説。う蝕は複数の酸産生菌が起こします。う蝕を誘発する食べ物は発酵性糖質（砂糖、ブドウ糖、果糖、乳糖、調理したデンプン）です。
- 歯周病の発症原因は、古くなったバイオフィルム内で始まる細菌同士の栄養共生。そして、歯周病の本格的な進行は歯周ポケットからの出血が原因です。

#### 2. プロケアとセルフケアのバイオロジー

- 高濃度フッ化物と低濃度フッ化物のコンビで、がっちりとう蝕を予防しましょう。
- 削らないう蝕治療は歯科衛生士さんのお仕事。最新う蝕治療法を紹介。
- バイオフィルムの病原性は十人十色。この違いは特に歯周病の発症リスクに反映されます。違いを見分けるつもりで口腔内を覗くと、見えてくるものがあります。
- 電動歯ブラシより手磨きと思っている貴方は昭和！天野は電動しか使いません。

#### 参考文献

- 天野敦雄：長生きしたい人は歯周病を治しなさい。文春新書、2021年
- 天野敦雄：歯科衛生士のための21世紀のペリオドントロジーダイジェスト【増補改訂版】。クインテッセンス出版、2020年。
- 天野敦雄：天野ドクターの歯周病絵本 バイオフィルム公国物語。クインテッセンス出版、2019年

#### ご略歴

- 1984年 大阪大学歯学部 卒業
- 1992年 ニューヨーク州立大学歯学部 博士研究員
- 1997年 大阪大学歯学部附属病院 障害者歯科治療部 講師
- 2000年 大阪大学歯学研究科 先端機器情報学講座 教授
- 2011年 大阪大学歯学研究科 予防歯科学講座 教授
- 2015年 大阪大学歯学研究科長・歯学部長
- 2021年 日本口腔衛生学会 理事長